

図書室だより

印旛中学校

令和7年7月号

📖 夏休み特別貸出を行います 📖

定期テスト・体育祭が終わりましたね。暑い中本当にお疲れ様でした。あとの楽しみは夏休みではありませんか？図書室では7月4日までの貸出は普段通り貸出期間2週間貸出冊数2冊ですが、7月9日から18日までの貸出については返却日が9月5日まで、貸出冊数は5冊までの特別貸出期間となります。

皆さんが勉強に部活にと日ごろ忙しくなかなか読書の時間がとれない中、夏休みは読書の絶好のチャンスです。なんとなく気になっていた本や友だちからおススメされた本、ゲームや映画・ドラマのノベライズ、これから映像化される作品を早く読んでおこうとか、文豪と言われる作家にチャレンジなどいつもと違った読書体験ができるのではないのでしょうか。

「こんな本がないかな。」「このジャンルのおススメ本は？」などわからない事や迷った時はいつでも司書に声をかけてください。一緒に図書室探検に出かけましょう。

9月3日は図書室に司書は在室していますが、定期テスト期間中のため貸出はしません。但し、返却は受付しますので、9時から14時30分までの間ならいつでも図書室に来てください。

さらに新着図書が増えました！

6月号でお知らせした後に、追加で今年度購入図書が到着しましたので紹介します。

「やさしいゆびあみ」「世界で一番美しい人体図鑑」「かぎ針編みの、あみこもの」
「准教授・高槻彰良の推察 11」「本当に危ない闇バイトの話」
「白線以外、踏んだらアウト」「呪いのシンプトム（天久鷹央の推理カルテ）」
「となり町戦争」「僕には鳥の言葉がわかる」「いのちをまもる図鑑」「教室の怖い噂」

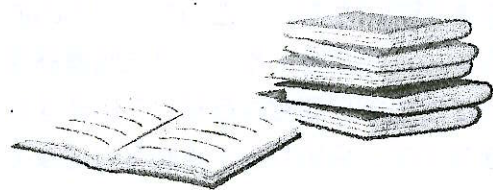
■ 今回到着した本の中から紹介します ■

「僕には鳥の言葉がわかる」の著者鈴木俊貴さんは現在東京大学准教授で、鳥のシジュウカラが言語能力を持つことを発見し、動物たちの言語を解き明かす「動物言語学」を新しい学問として創設したことで、この本が話題の本になっています（6/27 現在印西市立図書館では予約25人待ちです）。

また、「本当に危ない闇バイトの話」は各章初めに「闇」に手を染めるまでのストーリー漫画に始まり、続いて闇バイトから身を守るターニングポイント、闇組織の狙いと手口、闇組織の実態などを解説しています。親子で手に取り、闇バイトについて話あってもよいのではないのでしょうか。

そして、「世界で一番美しい人体図鑑」はオールカラーで人体各部分のイラストが大きくズームアップされて描かれた図鑑です。所どころにフィルムのページがあり、例えば「眼」ページは眼球について通常1ページで解説されていることが、フィルムページを含めて4ページにわたって細かくわかりやすく説明されています。イラストの色彩もとてもきれいですが、決してグロテスクではありません。いままで人体図鑑はちょっと…と手に取れなかった人でも大丈夫です！

前回到着した本の中には絵本もあります。さまざまなジャンルから自分推しの本も含めて、新たな発見ができる本を是非見つけてくださいな。



コラム 図書館の本の一生 ③

皆さんが図書館で手に取っている図書館の本はいくつものステップを踏んで、本棚に並んでいます。どんな流れになっているのでしょうか？

今回は到着・データ処理した本を並べる作業です。

<配架>

装備（分類ラベルを貼ったり、フィルムコートをかけること）とデータチェックが終わった新規の受入本を『今年度新着本』の棚に並べていきます。

シリーズになっている本を読み進めている人は最新巻が並んでいるかもしれないので要チェックです。

次号 ④へ続く